

教育普及活動の紹介 ⑩

古文書講読会



「古文書」(こもんじょ)というのは、史料となる古い文書で、(特に、明治以前に作成された文書に限定する場合があります)、差出人・受取人・用件・日付などを備えた公文書・私文書のことをいいます。一方的な意志表示の産物である、一般の著述、編さん物、備忘録、日記などとは区別されています。

今日、「古文書は博物館では冷遇(無視)されている」と言われておりますが、これは、博物館は「美術」を主眼とするので、古文書を古文書として取り扱わずに、尊重する態度に欠けているため、と言われております。たまた「古筆」の分野の中に紛れ込んでいる、というのが現状のようです。

当館では、51年5月の開館以来、寄贈・寄託を受けた「古文書」史料が、約8,000点にも

及んでおり、大変ユニークな博物館として知られています。

これらの史料をもとに、毎月第1と第3土曜日の午後、土井学芸員を中心に「古文書講読会」が開催されています。会員は約30余名おりますが、開館以来ずっとこの会に出席して、史料の解説や平塚の歴史の解明に努めている人もおります。

以下は、参加している人たちの感想文です。

◇お顔(ココロ)は未来的な土井先生に御指導いただき、平塚の昔の事を古文書を通して熱心に?学んでいる一市民です。

小生の場合は、同教室一番の「劣等生」で、いつも先生に飽き(ホメ)られていますが、図々しく通っています。

周りの諸先輩のかたがたは優秀で、いつもやさしく教えて頂いております。お陰様で、昔の平塚が少しずつ分って来たような気がします。若いかたがたも、気分転換に、もっともっと参加されるとよいと思います。(平塚市公所 匿名希望)

(4ページへつづく)



12月の行事

☆12, 1月の行事 ☆☆☆☆☆☆☆

あなたも参加してみませんか

1	水	
2	木	
3	金	
4	土	プラネタリウム、古文書講読会
5	日	プラネタリウム
6	月	(休館日)
7	火	
8	水	
9	木	デッサン教室
10	金	デッサン教室
11	土	プラネタリウム、石仏を調べる会 土曜観察会「高麗山・湘南平の自然」
12	日	プラネタリウム
13	月	(休館日)
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	プラネタリウム、古文書講読会 星を見る会「冬の星座」
19	日	プラネタリウム 体験学習会「オカザリを作ろう」
20	月	(休館日)
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	プラネタリウム、石仏を調べる会 土曜観察会「高麗山・湘南平の自然」
26	日	プラネタリウム 地層観察会「二宮層の化石」
27	月	(休館日)
28	火	(#)
29	水	(#)
30	木	(#)
31	金	(#)

※12月のプラネタリウムは、「流れ星を見よう!」をテーマに投影します。

●特別展 「野鳥生態写真展」

平塚周辺に生息する野鳥の生態写真、約40点を展示します。

会期 12月1日(水)~12月26日(日)

場所 博物館・特別展示室 (入場無料)

●星を見る会「冬の星座」

冬の空に見られる星と星座を観察します。

日時 12月18日(土) 17時~19時

場所 博物館・科学教室

参加無料。申し込みもありません。当日博物館科学教室にお集まり下さい。

●自然観察会 「城ヶ島のウミウを見る」

三浦半島の先端の城ヶ島で、地質や岩壁をめぐらにする約2000羽のウミウを観察します。

日時 1月16日(日) 9時~20時

(雨天中止)

費用 交通費(大人往復約2,000円位)

申し込み 往復ハガキで、1月5日までに、博物館までお申し込み下さい。申し込み多数の場合は、抽選で30名まで。

●体験学習会71 「湯のみ茶碗を作ろう」

湯のみ茶碗の機能を調べ、より使いやすいものを作ってみます。

期間 1月18日(火)~1月21日(金)

場所 博物館・科学教室

対象 一般成人(18才以上)

会費 500円

申し込み 往復ハガキで、12月20日までに博物館までお申し込み下さい。申し込み多数の場合は、抽選で30名まで。

●寄贈品コーナー展示替えのお知らせ

・高瀬コレクションのうち、幕末期から明治初期にかけて出版された和英辞書を中心とした辞書類を展示します。

期間 12月1日(水)~12月26日(日)

・市内に所在する横穴墓を写真パネルで紹介し、出土した資料を展示します。

期間 1月5日(水)~1月30日(日)



⑤

ハクセキレイのねぐら

11月4日(木) くもり

16時、国道1号線が相模川をこえる馬入橋のたもとの、上流側の土手に立って、ハクセキレイの観察を始めた。ハクセキレイは、白と黒のスマートな小鳥で、チェチェッ、チェチェッと鳴きながら川面を飛んでいるのをよく見かける。平塚付近では、ごくわずかなうがいが巣を作ることもあるが、



ほとんどは9月頃姿を見せ、冬を越して、4月頃東北や北海道に渡っていく。その秋冬の間、馬入橋の橋げたが集団ねぐらになっていて、2000羽をこえるハクセキレイが夜を過ごしている。ねぐらに集まる個体数は季節によってどう変化していくか、ねぐらに帰る時間はどうか、などを調べるために、一昨年からは月に2回位、馬入橋のたもとの夕方の観察を続けているわけである。

天気はくもりで、灰色の雲が低空をおおい、ところどころの切れ間から、絹積雲の浮かんだうす青い空が顔をのぞかせている。私の立っている土手と馬入放水路の間には畑が広がっていて、どこからかモズの声が聞こえてきた。犬を散歩に連れて来る人が多く、はあはあと荒い息をし、飼い主を引っばるようにして私のようすをのぞきにやってくる犬もいる。小さな子供が3人、ダンボールを持って来て、土手の斜面で草すべりを始めた。のどかな情景だなと思う。

16時11分、チェッと鳴きながら、今夕、最初のハクセキレイが、北西の方向から一直線に飛んできた。ねぐら入りの開始である。16分1羽、18分1羽、20分6羽、21分4羽と、ねぐらに帰るハクセキレイの数がだんだんふえてくる。

調査は、飛んでくるハクセキレイの数を、群ごと、時間ごとに記録するという単純なものだが、夕方の空をバックに飛ぶ小さな鳥の数を正確に数

えるのは、決してやさしくはない。幸い、ハクセキレイは必ず鳴きながら飛んで来るので、耳にも神経を集中して、見落としのないように気をつける。

馬入橋を通る車の音がうるさいのは、いつものことだが、今日はブーンという機械音が気になると思ったら、橋の近くの土手で草刈りをしているのだった。道路際の草が、特に念入りに刈られるのは、車の窓からたばこの吸いがらを投げ捨てる人が多く、火事になりやすいからだと言う。しかし、草を刈れば、すみ家を奪われる虫も多い。マナーを守らない人のツケが、小さな命にまわってきているわけで、何か狂ってはいはしまいか。

16時半を過ぎると、23羽、55羽と一群の数もだんだん大きくなってきた。カウンターをカ



チャカチャ押しして数を数えるが、それでも間に合わない時は、5羽を単位にして、5、10、15・・・と数えていく。双眼鏡でのぞくと、

平塚の市街地の上空に、ごま粒をまいたように群が現われ、その群は一直線にこちらへ向かってきて、散開して頭の上をこし、馬入橋へ飛んでいく。16時38分、今日最高の141羽の群が記録された。

16時42分、日没。西の空の雲の切れ間が赤く染まっている。92羽、78羽、59羽とひっきりなしにハクセキレイが帰ってくる。馬入橋に

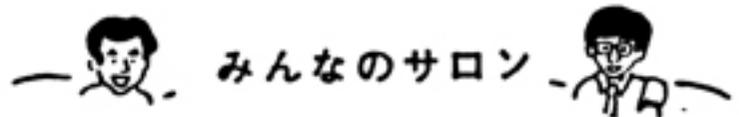


向かったハクセキレイは、川の中に残された旧橋の橋脚にまずとまり、やがて新橋の橋げたの鋼材の

上に落ちていく。時々、何に驚くのか、数十羽が一斉に橋げたから飛び立ち、そのようすは紙吹雪をまいたように見える。昨年までの調査で、ここに集ってくるハクセキレイには、昼間は、秦野市内で過ごしているものがあることが判っている。

16時56分の1羽を最後に、今日のねぐら入りは終わったようだ。平塚側から飛んできたハクセキレイの数は、合計1,081羽だった。

(浜口・学芸員)



皆既月食が起こります

師走も押し詰まった30日、夕方から夜半にかけて皆既月食が見られます。この月食は今年3回目のもので、3回とも皆既月食という珍しい年でした。日本では1月10日の1回目の月食が見られましたが、明け方に見られたため、見逃した方も多かったと思います。今回も天候の安定した時期に起こりますから、お見逃しのないように。

月食は必ず満月の日に起こります。それは太陽-地球-月と三つの天体が直線に並んだ時に満月となるからです。この時、地球が作る日影の中に月が入り込んでくると、月に太陽の光が当たらずに月食となるわけです。地球の作る影は大きく、月が5つ分くらい入るため、月が影の中にいる時間も長く、今回の月食でも約5時間になります。

その中のハイライトは、地球が作る影の中でも本影と呼ぶ影の中に入る皆既食の時です。月は、不気味な赤銅色に見えたり、オレンジ色に見えたり、暗緑色に見えたりします。そしてその光は、満月に比べると約1万分の1に減ってしまいます。

今回の月食では、皆既食は約1時間続きますので、十分に赤い月を見ることができると思います。以下に月食の予報を載せておきます。

現象	日	時	(馬学芸員)
	日	h m	がん
半影食の始め	30	17 52.0	
食の始め		18 50.4	
皆既の始め		19 58.2	
食の最大		20 28.7	
皆既の終り		20 59.3	
食の終り		22 07.0	
半影食の終り		23 05.5	

最大食分 1.188



年末年始休館のお知らせ

博物館は、12月27日(月)から新年の1月4日(火)まで休館となります。

「なんでも書いてみよう」ノートより

私の夢は オーストラリアに行くことだ。日本から見える美しい風景を、動物たちにも会えるように。カンカリ-見たい。でも本望は、やっぱり「星」です！南十字星も、大いマゼラン星雲、カープス。いっほー——いーみるんだヨ



博物館から

心のゆかりに、素敵な夢がいっぱいあるみたい！早く夢が実現するといっぺすね。語学(オーストラリアはEnglishですよ)や歴史や地理などをしっかり勉強しておくよ。とても楽しい旅になりますよ。ガンバッテ下さい

教育普及活動の紹介

(1ページよりつづく)

◇会員募集を知り、早速申し込みました。意気込んで入ったものの、初めてテキストを手にした時は、とても私の手には負えないと思えました。

実際に勉強を始めると難解な文字・文章にしばしば立ち往生してしまい、一字一字先生に御指導を受け、先輩に教えていただきながら解説していきます。遅々として進まず、悪戦苦闘の連続です。

事実がすなわち歴史であると気付かされ、古文書を正しく読んで、その時代の流れや人びとの日々の暮らしを知る事が大切なのだと分った様な気がいたします。

まだ始めたばかりですが、この頃歴史が楽しくなってきました。この会に入って本当に良かった、これからも懸命に頑張っていきたいと思っております。(平塚市万田 原 絹代)